

新米子市発足 20 周年記念事業・特別共催展

さくらももこ展

会場：第1～4 展示室

会 期：4 月 12 日(土)～5 月 26 日(月) [会期中無休]

観覧料：一般 1,300 (1,100) 円、中高大生 800 (600) 円、小学生以下無料
 ＊() 内は前売、有料 15 人以上の団体、障がいのある方 [付添 1 人を含む] の料金
 ＊米子市美術館開催の「MINIATURE LIFE 展 2」または「さくらももこ展」の
 半券を会場窓口に提示すると前売り料金で購入できます。会場窓口当日券購入のみ適応、
 コンビニ・オンラインでの当日券購入では割引が適応されません。
 (リピーター割、1 枚につき一人限り)
 ＊70 歳以上の方、米子市美術館後援会、Feel 友の会、米子市歴史館友の会会員、
 「とっとり子育て応援パスポート」「しまね子育て応援パスポート」ご持参の方など、
 当日料金の 100 円割引 (割引重複利用不可)

主催：米子市、米子市教育委員会、(一財) 米子市文化財団 米子市美術館、
 新日本海新聞社

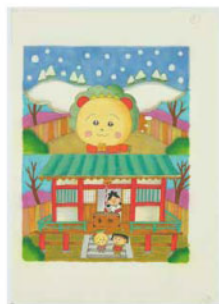
会場特別協賛：山陰酸素グループ 企画：集英社、朝日新聞社
 協賛：TOPPAN クロレ 協力：三菱ケミカルグループ

まんが家、エッセイスト、作詞家、脚本家と多くの顔を持ち、新しいキャラクターや作品を生み出し続けたアーティスト、さくらももこ先生。世代を超えて誰からも愛される国民的まんが『ちびまる子ちゃん』、大ベストセラーとなったデビューエッセイ『もののかんづめ』など数々の作品を創作しました。本展覧会では、代表作を直筆原稿やカラー原画とともに全 7 章・約 300 点のボリュームで紹介しします。「描く」ことと「書く」ことを楽しむ一方で、季節のうつろいや小さな日常をこよなく愛した先生の、いまなお輝き続ける感性とその魅力に迫ります。



『もものいきもの図鑑』最終回
 © さくらももこ

もものファンタジック・ワールド
 コジコジ
 神社の神さまのやくそくの巻
 © さくらももこ © さくらプロダクション



第64回 米子市美術展覧会 (市展)

会場：全館

会 期：6 月 13 日(金)～6 月 21 日(土) [会期中無休]

観覧料：無 料 作品搬入日：6 月 8 日(日) 10:00～16:00

搬入場所：米子市美術館

部 門：洋画・日本画・書道・写真・工芸・彫刻・デザイン

出品点数：洋画・書道・デザインは 1 点、

日本画・写真・工芸・彫刻は 2 点まで

出 品 料：1 点につき 1,000 円 (高校生は無料)

＊出品資格や規格など、詳しくは美術館へお問い合わせください。

広く市民から美術作品を募り、発表と鑑賞の機会を設けることにより美術の振興に寄与することを目的に毎年開催している公募展です。一般出品作品の中から選ばれた優秀作品には賞状と副賞が贈られます。



企画展

戦後80年 未来へ伝える昭和の戦争

会場：第1・2 展示室

会 期：7 月 20 日(日)～8 月 24 日(日) [水曜日休館]

観覧料：一般 500 (400) 円

大学生以下の方・70 歳以上の方・障がいのある方 (付添 1 名含む) は無料

＊() 内は、前売・15 名以上の団体、米子市美術館後援会・米子市歴史館友の会・Feel 友の会会員、鳥取県ミュージアム・ネットワーク加盟館チケット・年間パスポートなどをご持参の方の料金
 ＊おやこでアートじかんの対象者がとっとり子育て応援パスポート、しまね子育て応援パスポート提示の場合無料

主催：米子市、米子市教育委員会、

(一財) 米子市文化財団 米子市美術館、米子市立山陰歴史館、

米子市埋蔵文化財センター

協力：安来市加納美術館

アジア・太平洋戦争が終結して 80 年を迎える 2025 年、米子市立山陰歴史館・米子市美術館・米子市埋蔵文化財センターが連携し、戦争の惨禍と、その対極にある恒久平和への希求を照らし出す展覧会を開催します。米子市立山陰歴史館所蔵の戦中・戦後の貴重な資料や、米子市美術館及び近隣美術館収蔵の戦争を経験した芸術家の作品、戦跡を伝える写真作品などを展覧し、戦争がもたらした惨禍の記憶を後世にどう引き継いでいくかについて改めて考える機会を提供します。



加納莞菴 《風陵渡高地占領》(複製画) 1944 年
 安来市加納美術館蔵



菊池俊吉 《戦災孤児収容所の子供たち(背面)》1946 年
 ゼラチン・シルバープリント / printed in 1991
 米子市美術館蔵

共催展

米子市・東草市姉妹都市提携30周年記念 日韓美術交流展

同時開催 — 森下朋美展 — 色彩で結ぶ日韓の心

会場：第1・2 展示室

会 期：6 月 27 日(金)～7 月 1 日(火)

観覧料：無料

主催：米子市、米子市教育委員会、(一財) 米子市文化財団 米子市美術館
 日韓美術交流展実行委員会、韓日美術交流会、ブンミ会

共催展

木山義喬『漫画四人書生』原画展

会場：第4 展示室

会 期：6 月 28 日(土)～7 月 13 日(日) [水曜日休館]

観覧料：無料

主催：鳥取県、米子市、米子市教育委員会、
 (一財) 米子市文化財団 米子市美術館

「まんが王国とっとり」を提唱している鳥取県にはその先駆者として根雨出身の木山義喬 (1885～1951) が 1931 年留学先のサンフランシスコで『漫画四人書生』を発行。これは漫画界でも大変貴重で注目を浴びています。本展は当館所蔵の『漫画四人書生』原画』を広く周知してもらう機会とし、画力の優れた木山義喬の油彩・素描画も併せて展示します。本年は木山義喬生誕 140 年にあたります。



木山義喬 《『漫画四人書生』原画》部分

共催展

日本顕微鏡学会「顕微鏡遺産」公式認定記念

会場：第4 展示室

まつうちきこう

松浦季恒展 「Life beside you」～終わりの中の始まり～

会 期：7 月 26 日(土)～8 月 10 日(日) [水曜日休館]

観覧料：無料

主催：「電子顕微鏡のまち・米子市」推進協力会、

(一財) 米子市文化財団 米子市児童文化センター・米子市美術館

令和 6 年、日本顕微鏡学会が 15 件の「顕微鏡遺産」を公式認定しました。そのうち 4 件が、米子市出身の故・菅田栄治氏と故・田中敬一氏の手がけられた装置で、現在、米子市児童文化センターに展示されている田中氏寄贈の電子顕微鏡もそのひとつ。公式認定を記念し、菅田氏・田中氏の功績と、国内外で活躍中の松浦季恒氏 (大阪府在住) の電子顕微鏡写真によるユニークで感性豊かなサイエンスアート作品を紹介します。

共催展 共に生きるアート展 KANSEI 12

会場：第4 展示室

会 期：9 月 30 日(火)～10 月 6 日(月) [水曜日休館]

観覧料・出品料：無料

主催：米子市 共催：米子市教育委員会、(一財) 米子市文化財団 米子市美術館

米子市内の障がい者支援施設や事業所を利用されている方が制作された絵画、書、写真、イラスト等を展示します。

第69回 鳥取県美術展覧会 (県展) ※米子会場

会場：全館

会 期：10 月 11 日(土)～10 月 19 日(日) [会期中無休]

観覧料：無 料 作品搬入日：8 月 24 日(日) 9:00～15:00

搬入場所：米子市福祉保健総合センターふれあいの里 (米子市錦町 1 丁目 139-3)

部 門：洋画・日本画・書道・写真・工芸・彫刻・版画・デザイン

出品料：1 点につき 2,000 円 (学生以下は無料)

主催：鳥取県、鳥取県教育委員会 共催：米子市美術館、倉吉博物館、日南町美術館

県民から公募した作品のうち、入選作品を展示します。

コレクション展

会場：第2 展示室

I 新収蔵品展 新たな出会い

会 期：9 月 7 日(日)～10 月 5 日(日) [水曜日休館]

II 重なる世界 ～版画の技巧～

会 期：10 月 26 日(日)～11 月 30 日(日) [水曜日休館]

観覧料：一般 330 (270) 円

＊() 内は 15 人以上の団体、Feel 友の会・米子市歴史館友の会会員、「とっとり子育て応援パスポート」、「しまね子育て応援パスポート」、鳥取県ミュージアム・ネットワーク加盟館のチケットや年間パスポートなどご持参の方の料金
 ＊大学生以下の方、70 歳以上の方、障がいのある方 (付添 1 名含む) 及び米子市美術館後援会会員の方は無料

文化の日[11/3(月)]と関西文化の日[11/15(土)・11/16(日)]は観覧無料!